



10月28日に歯科検診がありました

検診結果

	ひよこ組	あひる組	ペンギん組	ねこ組	とら組	らいおん組
受診者数	9名	20名	26名	26名	22名	27名
虫歯あり	0名	1名	3名	2名	5名	5名
治療完了	0名	0名	0名	1名	1名	1名
虫歯本数	0本	1本	5本	4本	12本	14本
永久歯本数	0本	0本	0本	0本	2本	25本

歯みがき

健康な歯を保つためには歯みがきがとても大切です。甘い物＝虫歯ではなく、ダラダラ食べるのが一番キケンです！「食べたらみがく」を基本に、1日1回はお子さまの歯を見てあげましょう。牛乳などでカルシウム分を補うといった栄養バランスにも気を配りましょう。

今年度の健診結果
 昨年度より全体的に虫歯の本数は減少しています。
 歯みがきをした後は大人が仕上げ磨きをし、虫歯を予防していきましょう。
 かかりつけの歯科医院を持ち、定期的に健診を受け、虫歯などあれば早めに治療してもらいましょう。



- こんな環境が虫歯になりやすい！**
- ・冷蔵庫にいつもジュースや乳酸飲料を入れている
 - ・おやつは歯に付きやすいスナック菓子が多い
 - ・乳歯の虫歯は生えかわるからと放置している
 - ・治療すれば虫歯は治ると思って、予防をしなかったり、子どもが嫌がるとうみかきを怠ってしまう
 - ・フッ素を塗れば虫歯にならないと思っている
 - ・仕上げみがきをしていない
 - ・歯の検診をしない
 - ・食事の時間を決めない
 - ・子どもの言うままにお菓子を買い与える
 - ・電車や車などに乗る時、おとなしくさせるために甘い物を持たせる

◆ロタウイルス◆

冬から春先に大流行する感染性胃腸炎で、激しい嘔吐、白くて水っぽい下痢などの症状が出ます。水分を取らない、おしっこの量が少ない、または半日以上出ていない、目の周りがくぼんでいるなどの症状が出た場合は、すぐに医師にかかりましょう。おもちゃの消毒や、おむつ替えの後の手洗いも、感染予防に効果的です。



11月の健康状況

★伝染性膿痂疹 (とびひ).....1名



感染のリスクを下げながら会食を楽しむ工夫

厚生労働省ホームページより

12月に入り、クリスマスや冬休みなど子どもたちの楽しみがいっぱいですね。会食なども増える時期に入ります。イベントを楽しみながら、感染対策をおこなっていきましょう。

- ・ 座席の配置は斜め向かいに。正面や真横はなるべく避ける。
 (食事の際に、正面や真横に座った場合には感染したが、斜め向かいに座った場合には感染しなかった報告事例あり。)
- ・ 会話する時はなるべくマスク着用。(フェイスシールド・マウスシールドはマスクに比べ効果が弱いことに留意が必要です。)
- ・ 外食をする際は、換気が適切になされているなどの工夫をしている、ガイドラインを遵守したお店を利用するようにしましょう。
- ・ 体調が悪い人は参加しないようにしましょう。
- ・ 箸やコップは使いまわさず一人で使いましょう。

{全ての場面でこれからも引き続き守っていくこと}

- ・ 基本はマスク着用や三密回避。室内では換気をよくしましょう。
- ・ 集まりは少人数・短時間にしましょう。大声は出さず会話は静かに。
- ・ 共用施設の清掃・消毒、手洗い・アルコール消毒の徹底を。

子どものやけどを防ぐには？

政府広報オンラインより

冬はやけどの事故が増える時期です。万が一、やけどをしてしまったら、とにかく流水で冷やすこと。その後症状によって病院で見てもらいましょう。

1. 炊飯器、電気ケトル、電気ポットなど

- 高温の蒸気を避ける。
- 使用中にふたが開かない、転倒しても中身がこぼれにくい製品を使う。
- 電源コード、本体の置き場所に注意する。



2. アイロン

アイロンを使用する際は子どもを近づかせない、使用後も十分に冷めるまで子どもの手が届かないところに置く、といった配慮が大切です。



3. テーブルクロス

子どもがテーブルクロスを引っ張ったり、つまずいたりして、上に置いたスプーンやみそ汁などを倒して、やけどをすることがあります。熱いものをテーブルや調理台に置く際には、子どもの手が届かないようにしましょう。

